

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	1200091
施設名	ミアヘルサ保育園ひびき金町
施設所在地	東京都葛飾区東金町1-16-4
法人名	ミアヘルサ株式会社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

食育「梅ジュース作り」

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

毎年、4才児クラスでは梅ジュース作りを行っている。当クラスも4才児に進級し、梅ジュースを作ることを楽しみにしていた。

2. 活動スケジュール

- ・梅、氷砂糖を近くのスーパーマーケットまで買いに行く。
- ・それぞれのグループに分け、梅を洗い、種を取る。
- ・梅、砂糖、梅、砂糖の順で交互になるように各グループで分担してそれぞれ各グループ1つの瓶につめていく。
- ・朝の会や、帰りの会等で梅ジュースがどのように出来ていくのかを観察する。
- ・出来上がったときには試飲する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

準備した素材、道具…梅、氷砂糖、瓶

子どもたちが自由に観察できるように、部屋の棚の上に保管した。暗所で保管のため、上にハンカチをかけて保存する。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

梅や氷砂糖など、必要なものを買いに近くのスーパーマーケットまで買い物に行く。その際に自分たちでレジへと持っていき、保育士の補助の元、お金を払ったり、お釣りを忘れずにもらったりと社会経験を育んだ。梅ジュースを作るにあたり、実際の梅の匂いを嗅いだり、味の違いに触れられるよう試飲を用いた。視覚的にも変化の過程が観察できるように子どもたちの視界に入る場所に瓶をおいて観察した。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

氷砂糖が溶けていく様子を毎日楽しそうに見ていた。グループごとに瓶を用意したことで「〇〇グループさんの方が早く溶けてる」等、子どもたちも違いに気づいたり、話のきっかけにもなっていた。また、今日の様子等、日常のクラスの様子を配信する際に活動内容を保護者にも伝えていった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

毎日のように梅ジュースの出来上がりを楽しみにしている様子もあったりと、長期の食育活動では継続して楽しむことができたので良かった。少しずつ氷砂糖が溶けていく様子を見たり、他のグループとを比較することで、継続して楽しめたのだと思う。梅の匂いを嗅いだり、氷砂糖に入れてシワシワになっていく様子を見てい行くことで、実体験として子どもの中に根付いていた。